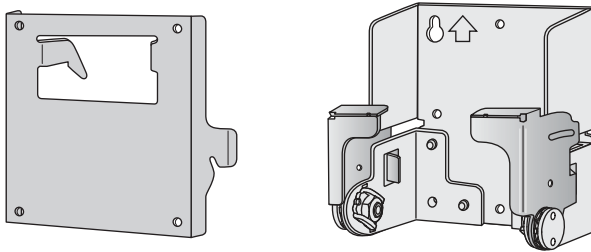


Panasonic®

取り付け工事説明書

液晶テレビ用 壁掛け金具（角度可変型）

品番 **TY-WK23LR2**



このたびはパナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

■ 取り付け工事の前に、この「取り付け工事説明書」と2～3ページの「安全上のご注意」、液晶テレビ本体の取扱説明書をよくお読みのうえ、正しい取り付け工事を行ってください。液晶テレビ本体の取扱説明書とともに大切に保管してください。

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。



警告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



注意

「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)



してはいけない内容です。



実行しなければならぬ内容です。



気をつけていただく内容です。



警告



■ 工事専門業者以外は取り付け工事及び接続機器の増設や取り外しを行わないでください
工事の不備により、落下してけがの原因となります。



■ 荷重に耐えられない場所に取り付けしないでください
取り付け部の強度が弱いと、落下してけがの原因となります。



分解禁止

■ 壁掛け金具を分解したり、改造しないでください
落下したり、破損して、けがの原因となります。



■ 取り付け強度上の安全係数を配慮してください
強度が不足すると、落下してけがの原因となります。



■ 長期使用を考慮して設置場所の強度を確保してください
長期使用により設置場所の強度が不足すると落下してけがの原因となります。

注意



■ カタログで指定した機器以外には、使用しないでください
落下したり、破損して、けがの原因となることがあります。



■ あお向けや横倒し、逆さまに取り付けて設置しないでください
機器内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。



■ 指定方法以外の取り付けは行わないでください
落下したり、破損して、けがの原因となることがあります。



■ 湿気やほこりの多い所、油煙や湯気、熱が当たる所に取り付けしないでください
機器に悪影響を与え、火災・感電の原因となることがあります。



■ 通風孔をふさがないでください
■ 壁掛け金具使用時は機器本体後面と壁面との空間をふさがないでください
内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。



■ 機器本体の上下、左右面は10 cm 以上、後面は空間を確保してください
火災の原因になることがあります。



■ 機器本体の取り付け、取り外しは2人以上で行ってください
機器本体が落下してけがの原因となることがあります。



■ 取り付けの際は、専用の構成部品をご使用ください
機器本体が落下したり、破損して、けがの原因となることがあります。



■ 取り付けねじや電源コードが壁内部の金属部と接触しないように設置してください
壁内部の金属部と接触して、感電の原因となることがあります。



■ 機器本体を取り外す場合には、壁掛け金具も取り外してください
壁掛け金具にあたるなどして、けがの原因となることがあります。

■ 取り付け不備、取り扱い不備による事故、損傷については、当社は責任を負いません。

取り扱い上のお願い

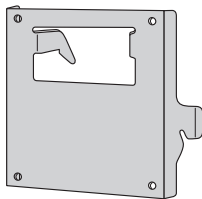
取り扱い上のお願い

- 1) 直射日光に当てたり、ストーブなどのそばに置くと、光や熱によって変色したり変形したりすることがありますのでご注意ください。
- 2) 壁掛け金具のお手入れは、やわらかい乾いた布（綿・ネル地など）でふいてください。ひどく汚れているときは、水でうすめた中性洗剤で汚れを取ってから乾いた布でふいてください。なおベンジンやシンナー、家具用ワックスなどは、塗装がはがれたりしますので、使用しないでください。
（機器本体のお手入れは機器本体の説明書に従ってください。化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。）
- 3) 粘着性のテープやシールを貼らないでください。壁掛け金具の表面を汚すことがあります。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させないでください。（変質の原因となります。）
- 4) 設置時、衝撃などによる液晶テレビ本体の「パネル割れ」が発生する場合がありますので、取り扱いにはご注意ください。

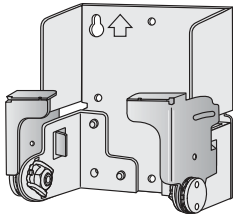
構成部品

取り付け工事の前に構成部品を確かめてください。

☐ 壁掛け金具 A（本体側）……（1 個）



☐ 壁掛け金具 B（壁側）………（1 個）



☐ 金具取り付け用ねじ（本体側）………（4 本）

☐ 角度固定用ねじ ……………（2 本）

☐ 壁掛け金具 A・B 固定用ねじ
（本体側－壁側固定用）……………（2 本）



（M 4 × 12） 計 8 本

- イラストはイメージイラストであり、実際の商品と形状が異なる場合があります。
- 製品の仕様を予告なく変更する場合があります。

取り付け工事上の留意点

取り付け工事上の留意点

- 本機は液晶テレビ本体を垂直の壁に取り付けてご覧いただくための壁掛け金具です。垂直壁以外の場所に取り付けて使用しないでください。
- 液晶テレビ本体の性能保証やトラブル防止のため、次の場所には取り付けしないでください。
 - スプリンクラーや感知器のそば
 - 振動や衝撃の加わるおそれのあるところ
 - 高圧線や動力源の近く
 - 磁気、熱、水蒸気、油煙などの発生源の近く
 - 暖房機器の風が当たるところ
 - エアコンの下などの水滴のかかるおそれのあるところ
- 取り付け場所の構造や材質にあった工法で取り付け工事を行ってください。
- 壁面への取り付けねじは、壁面の材質（木材、鉄骨、コンクリート等）に合った市販品の呼び径 4 mm 相当のねじをご使用ください。
- 機器周囲温度が 40℃を超えることがないように空気の流通を確保してください。液晶テレビ本体内部に熱がこもり、故障の原因となることがあります。
- 取り付け工事中に製品や床に傷が付かないよう、柔らかい毛布や布を使い、作業してください。
- ねじ止めをするときは、締め付け不十分や締め付けすぎがないようにしてください。
- 本体の電源プラグは容易に手が届く位置の電源コンセントをご使用ください。
- 取り付け工事の際は、周囲の安全確保と十分な注意をしてください。
- シーリングライト（スポットライト・ハロゲンライトなど）の下に液晶テレビ本体を取り付けしないでください。
高熱によりキャビネットが曲がったり、いたんだりするおそれがあります。

業者様へのお願い

- 壁掛け金具取り付け工事と液晶テレビ本体取り付け工事を別の業者様が行う場合は、壁掛け金具取り付け工事後に液晶テレビ本体取り付け工事を行う業者様へ、この説明書をお渡しください。
- 工事終了後はお客様へこの説明書をお渡しください。

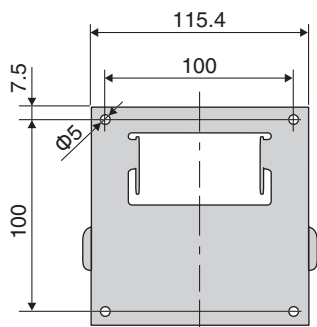
- 機種ごとの詳細な寸法やねじの種類などについては、以下のホームページからご確認ください。

<https://panasonic.jp/viera/>

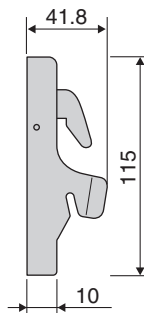
右上の  をクリックして、製品品番 (TY-WK23LR2) を入力して検索してください。

寸法図

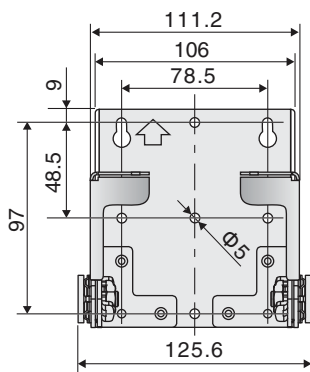
壁掛け金具 A (本体側)



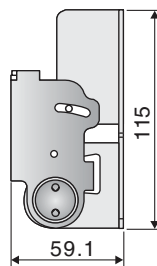
t=1.6



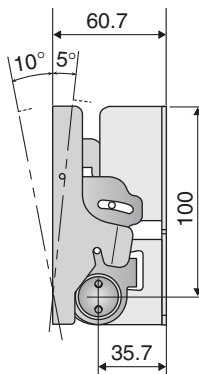
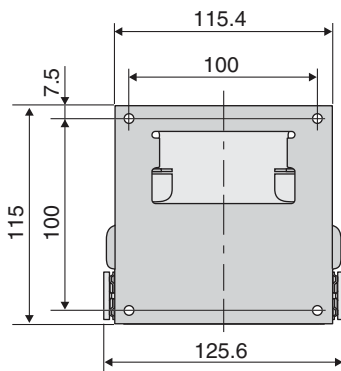
壁掛け金具 B (壁側)



t=2.3



組み立て完成図



[単位 mm]

取り付け工事手順

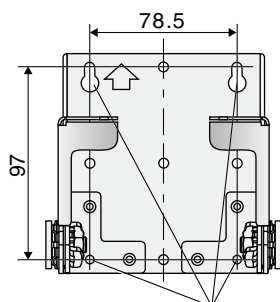
1. 取り付け場所の強度確認

- ① 壁掛け金具の質量は約 1.0 kg です。

壁掛け金具に取り付ける液晶テレビ本体の質量は、液晶テレビ本体の取扱説明書でご確認ください。

- ② 右記寸法図をご参照のうえ、4 か所の取り付け位置の壁面強度確認を行い、強度が不足する場合は十分な補強を行ってください。

[単位 mm]

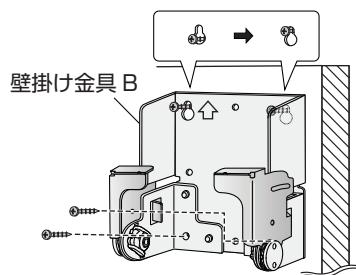


壁面取り付け穴 (4 か所)

お願い

- 壁掛け金具 B には上下各 3 か所の取り付け穴が開けてあります。壁面の材質が木材などで上記 4 か所の固定では取り付け強度が確保できない場合は、予備の穴もご使用ください。ただし、取り付け部の材質によっては近接した位置にねじ止めを行うとひび割れが発生する場合がありますので、ご注意ください。
- 液晶テレビ本体以外は取り付けたり載せたりしないでください。

2. 壁掛け金具 B (壁側) の取り付け



- ① 水平器などを使って壁掛け金具 B が水平になるように取り付け位置を決め、壁に印をつけてください。
- ② 取り付け位置の上部 2 か所に金具取り付け用ねじ (市販品：呼び径 4 mm 相当) を仮止めしてください。
- ③ 仮止めしたねじに壁掛け金具 B のダルマ穴を掛け、残りの 2 本を取り付けてください。
- ④ ② で仮止めしたねじを締め付けてください。

お願い

- 壁面がコンクリート等で事前にねじまたはナットを埋め込む必要がある場合は、壁掛け金具 B の現物を合わせるか寸法図をもとにして穴位置を決め、呼び径 4 mm 相当のねじまたはナットを埋め込んでください。
なお、ねじを埋め込む場合は壁面からのねじの飛び出しを 10 ~ 15 mm にしてください。
- 壁面への取り付けねじは、取り付け部の材質に合った市販品の呼び径 4 mm 相当のねじをご使用ください。
- 必ずねじで 4 か所以上固定してください。

取り付け工事手順 つづき

3. 本体の準備

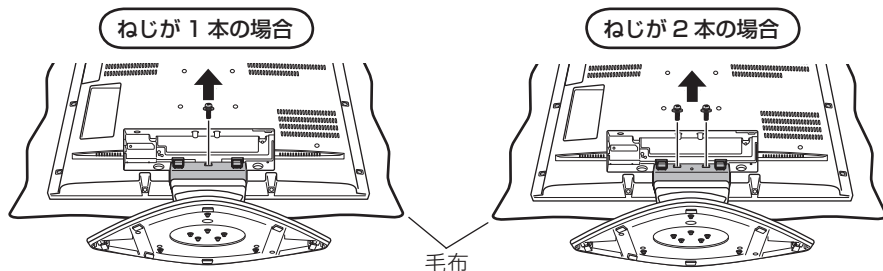
汚れや異物がついていないきれいな毛布などの上に液晶テレビ本体の前面部を下向きに置き、次の手順で行ってください。液晶テレビ本体に突起部がある場合はキズや破損に注意してください。

液晶テレビ本体のイラストは対応機種の一例です。

① 部品を取り外す

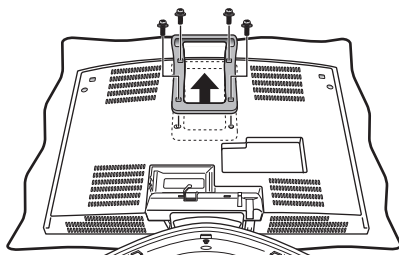
(A) スタンドカバーがある場合

スタンドカバー取り付けねじ 1 本または 2 本を外し、スタンドカバーを外してください。



(B) 把手がある場合

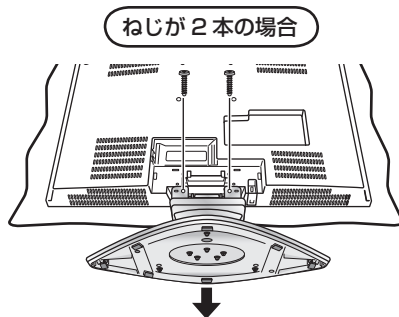
把手取り付けねじ 4 本を外し、把手を外してください。



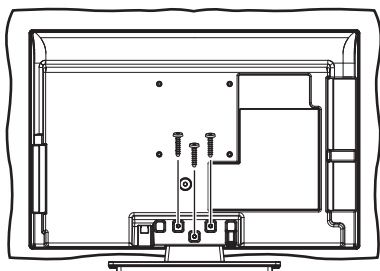
② スタンドを取り外す

(A) テレビスタンドが付いている場合

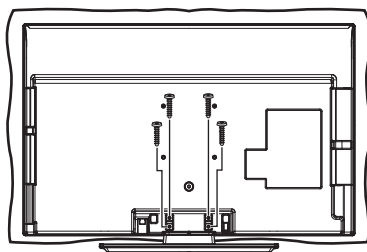
ねじ 2 本～4 本を外し、テレビスタンドを外してください。



ねじが 3 本の場合

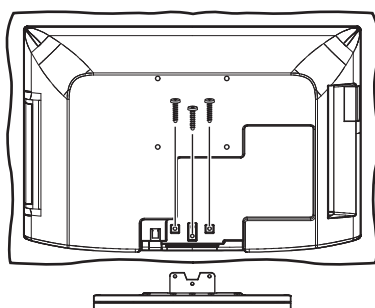
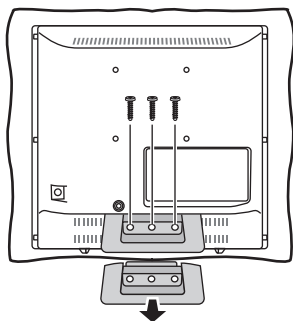


ねじが 4 本の場合



(B) フォトスタンドが付いている場合

フォトスタンド取り付けねじ 3 本を外し、フォトスタンドを外してください。

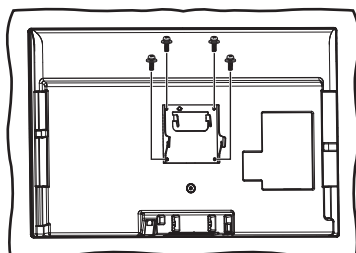


※ 取り外したスタンドカバー、把手、テレビスタンド、フォトスタンドおよびねじは大切に保管しておいてください。

4. 壁掛け金具 A (本体側) の取り付け

- ① 壁掛け金具 A の矢印を上向きにし、金具の穴を液晶テレビ本体のねじ穴に合わせてください。
- ② 金具取り付け用ねじ (4 本) で取り付けてください。

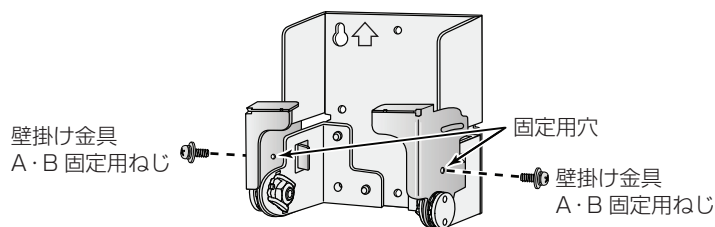
(締め付けトルクは 1.5 ~ 1.8 N・m)



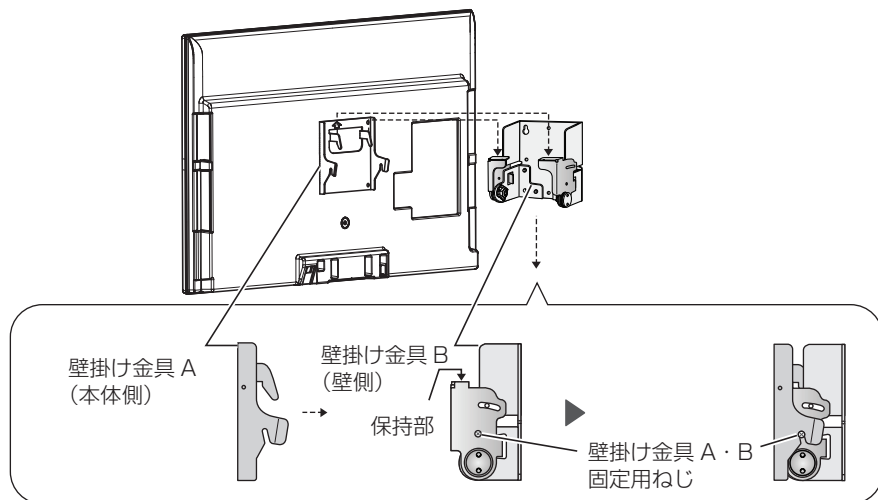
取り付け工事手順 つづき

5. 液晶テレビ本体の取り付け

- ① 壁掛け金具 B 左右側面の固定用穴に壁掛け金具 A・B 固定用ねじ (2 本) を仮止めしてください。



- ② 準備した液晶テレビ本体を壁掛け金具 B に掛けてください。



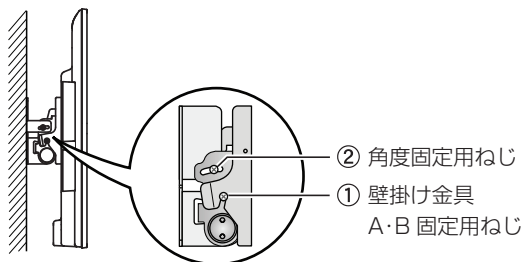
お願い

壁掛け金具 A が壁掛け金具 B の保持部および壁掛け金具 A・B 固定用ねじに確実に掛かっていることを確認のうえ、液晶テレビ本体から手を放してください。

6. 壁掛け金具の固定と角度調整

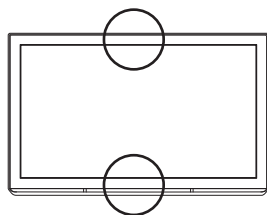
- ① 落下防止のため、左右の側面から仮止めした壁掛け金具A・B固定用ねじ（2本）を締め付けてください。
（締め付けトルクは 1.5 ～ 1.8 N・m）

- ② 壁掛け金具左右側面に角度固定用ねじ（2本）を仮止めしてください。



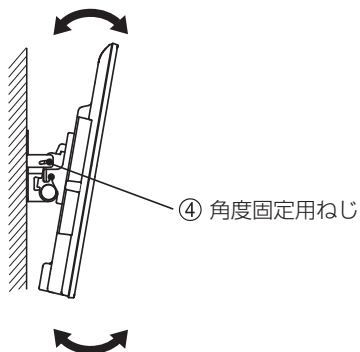
- ③ 角度は上向き 5° から下向き 10° までの範囲で調整できます。お好みの角度に設定してください。

* 角度調整の際は液晶テレビ本体の上部・下部の中央を持って動かしてください。



- ④ 仮止めした角度固定用ねじ（2本）を締め付けてください。

（締め付けトルクは 1.5 ～ 1.8 N・m）



お願い

- 角度変更時は角度固定用ねじをゆるめてください。
- 上向き 5°、下向き 10° を超えて不要な力を加えないでください。

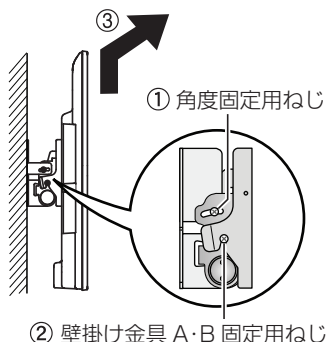
液晶テレビ本体の故障や破損および金具・壁の破損の原因となることがあります。

- 一部の HDMI ケーブルやパソコン用ケーブルを使用する場合、壁にケーブルが接触し液晶テレビ本体の HDMI 端子やパソコン入力端子を傷めることがあります。

このような場合は、ケーブルに負担がかからないよう壁掛け金具の角度を調整してください。

液晶テレビ本体の取り外しかた

- ① 壁掛け金具左右側面の角度固定用ねじ（2本）を取り外してください。
- ② 壁掛け金具左右側面の壁掛け金具 A・B 固定用ねじ（2本）をゆるめてください。
- ③ 液晶テレビ本体を持ち上げながら手前に引き、壁面から取り外してください。



●使いかた・お手入れなどのご相談は

サポート総合窓口

<https://panasonic.jp/support/>



VIERA（ビエラ）
使い方・お手入れなどのご相談窓口



フリーダイヤル
0120-878-981

パナは キュウハチダイ

受付時間
9:00～18:00 月～土曜日
(祝日・正月三が日を除く)

■ 上記電話番号がご利用
いただける場合

06-6907-1187

■ FAX フリーダイヤル

0120-878-236

Help desk for foreign residents in Japan

Tokyo (03) 3256-5444 Osaka (06) 6645-8787

Open: 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)

- ・掲載サイトおよび動画の視聴は無料ですが、通信料金はお客様のご負担となります。
(パケット定額サービスに未加入の場合、高額になる可能性があります)
- ・ご使用の回線 (IP 電話やひかり電話など) によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。
- ・上記の URL はお使いの携帯電話等により、正しく表示されない場合があります。

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくための発信番号を通知いたしております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

パナソニック株式会社

パナソニック エンターテインメント & コミュニケーション株式会社

〒570-0021 大阪府守口市八雲東町1丁目10番12号

© Panasonic Entertainment & Communication Co., Ltd. 2011-2022

M1205-7042